



喜多方第一中学区学校保健委員会では、メディアとの関わりについて家族で一緒に考えることで、家族で意識を高めていくことができる機会にしたいと考え、冬休み中に「メディア標語」の募集をいたしました。たくさんの作品の応募ありがとうございました。

豊川小学校では、1・2年生部門、3・4年生部門、5・6年生部門の3部門にわけ審査を行いました。その結果、下記の最優秀賞3名、優秀賞6名が選ばれました。

SNS や動画サイトの利用が活発化している今、子どもたちにとってメディア機器がすでに身近な存在となっています。子どもたちの心身の健やかな成長とメディアを上手に活用する力を身につけるため、今後も家族で話し合い、ルール等について考える機会をつくっていただければと思います。

令和2年度 メディア標語の入賞者

★1・2年生部門

最優秀賞

1年 五十嵐 拓望 スマホ時間 へらしてふやそう かぞく時間（姉）

優秀賞

2年 坂内 萌々華 テレビすき 自分でとめる そのゆうき（母）

1年 新国 小百合 いただきます テレビをけて かぞくでごはん（母）

★3・4年生部門

最優秀賞

3年 渡部 礼士 メディアけし 早ね早おき ぼく元気（父母）

優秀賞

4年 大江 直 外に出て リアルな世界を 見に行こう（父）

3年 武藤 心愛 メディアより からだをうごかす 豊かつ子（父）

★5・6年生部門

最優秀賞

5年 佐原 隆斗 オフスクリーン 全集中で 家読だ（母）

優秀賞

6年 生江 美緒 ノーテレビ 家族みんなで 読書の日（母）

5年 折笠 凜 画面消し 家族で団らん つながる心（親子）

あらためてかくにんしよう

「メディア利用の5つの約束」

喜多方第一中学校区の、学校改善委員会(PTA会長、副会長、校長、教頭、喜多方市教育委員会)で構成し、保護者アンケートをもとに、課題を話し合い、児童生徒の健やかな成長を考えていく組織)では、「メディア利用の5つの約束」を作成しています。

ぜひ、ご家庭でもう一度お子さんとご覧になり、ルールを決める参考にしてください。

メディア利用 5つの約束

1. ゲームやメール、SNSは決められた時刻を守ります。

☆ 小学生は夜8時まで ☆ 中学生は夜9時まで

※「SNS」とは、ソーシャルネットワークサービスの略

ライン フェイスブック ツイッター インスタグラム ミクシー モバゲー
グリーなど

2. スマートフォンには必ずフィルタリングをかけます。
3. 悪口やからかい、うそやでたらめ、うわさ話など書き込みはしません。
※ いじめ(犯罪)に発展する場合があります
4. 写真などの画像を本人の許可なく送信しません。
※ 一度ネット上にのせた情報・画像は回収できません。
5. 知らない人からのメール・ライン等は無視して大人に相談します。

お子さんのスマートフォンやゲーム機などの使用について

- ・ 発達段階を十分に踏まえて、保護者の方が 持たせる、持たせないの判断を慎重にする。
- ・ 持たせる場合は、親子での約束をする。

(例 ・許可を受けて使う。・時間になったら部屋に持っていかない)

